

最近の需給動向について

2012年10月25日

社団法人 セメント協会
流通委員会 委員長 氣仙 伊作

最近の需給動向について

1. 上期の国内需要

- 東北では東日本大震災の復旧や北陸、四国での公共工事による官需が動いている。
- 首都圏の関東一区、近畿では再開発など民需が堅調に推移。

2. 下期の国内需要見通しと供給体制

- 上期同様の動きは期待されるが、前年伸び率は縮小する見通し。
- 2012年度トータルでは4,400万t、東日本大震災の復旧・復興工事の進捗によっては、さらに上振れする可能性もある。
- セメントの供給には万全の体制で臨む。

3. 東日本大震災の復旧・復興需要

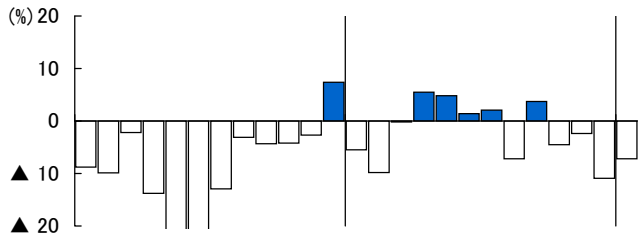
- 緊急・復旧工事は昨年下半年より徐々に動き始め本格化している。
- 一方、資材・人材・機材の不足等により工事進捗に支障を来すケースもみられ、関係各位の連携も必要。
- 各自治体の復興計画に沿った本格的な復興は今後の課題。

4. 今後の見通し

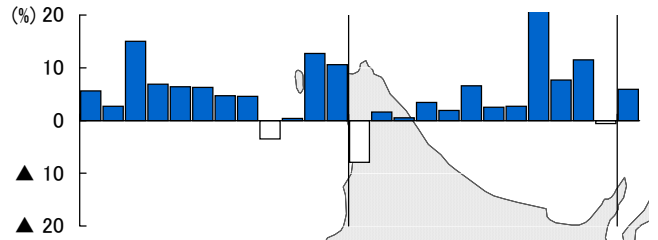
- 国民の安全・安心の意識の高まり
新たな防災対策
老朽化した社会資本の維持・補修・更新
- 国の政策と実行力

月別セメント販売の前年伸び率

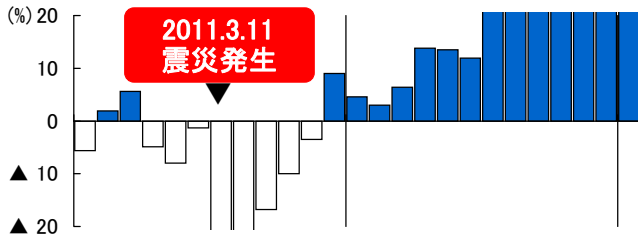
北海道



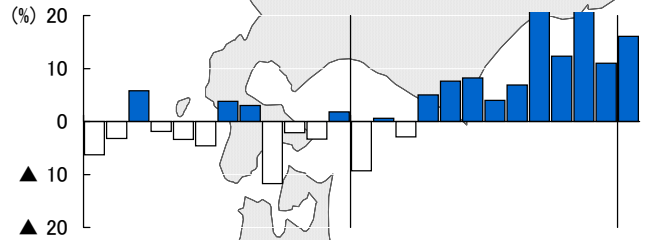
近畿



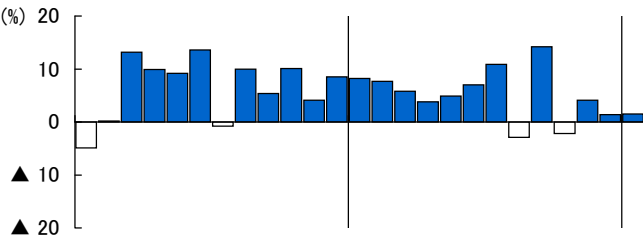
東北



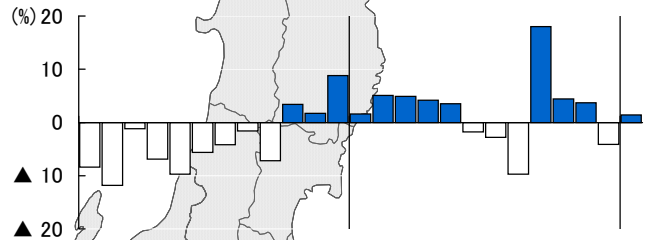
四国



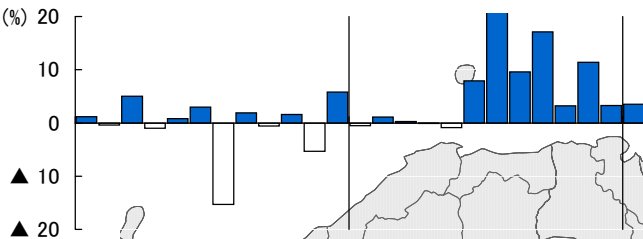
関東一区



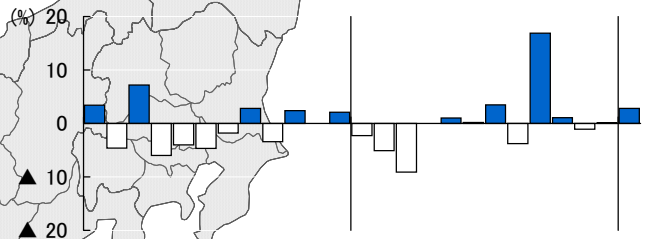
中国



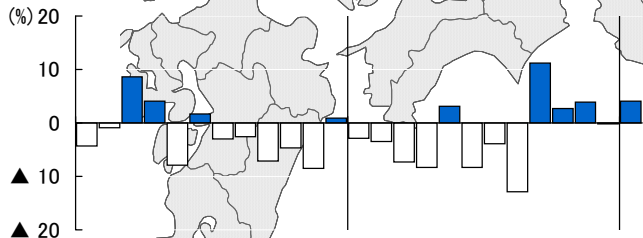
関東二区



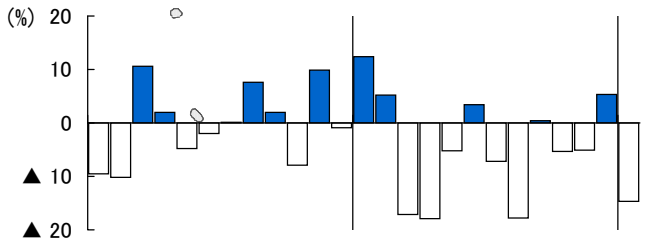
九州



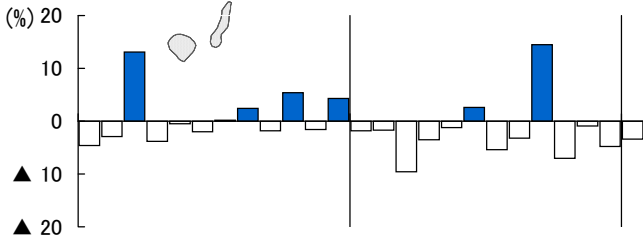
北陸



沖縄

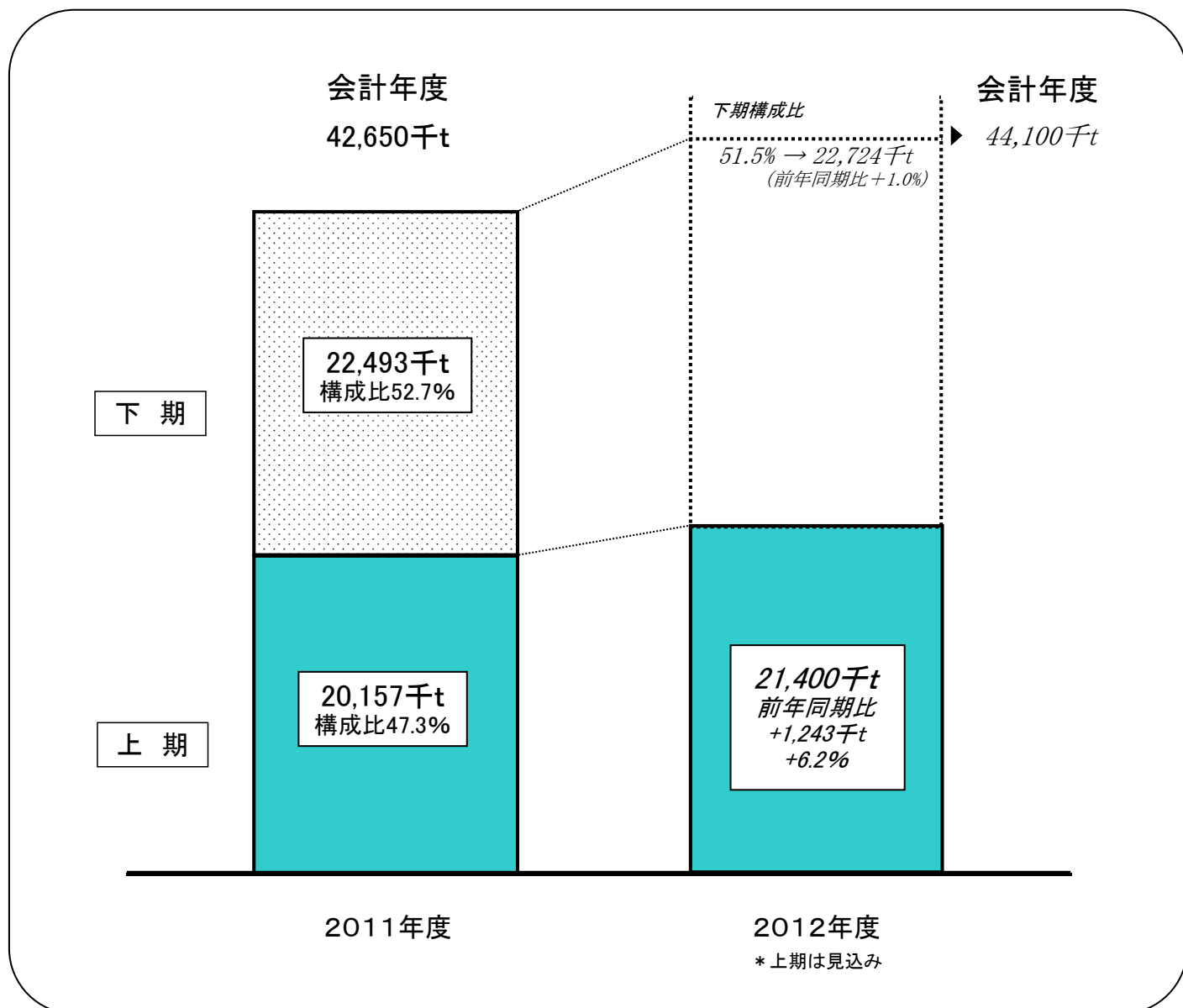


東海



注: 地区によっては一部、目盛り以上の伸び率となっている

2012年度のセメント国内需要について

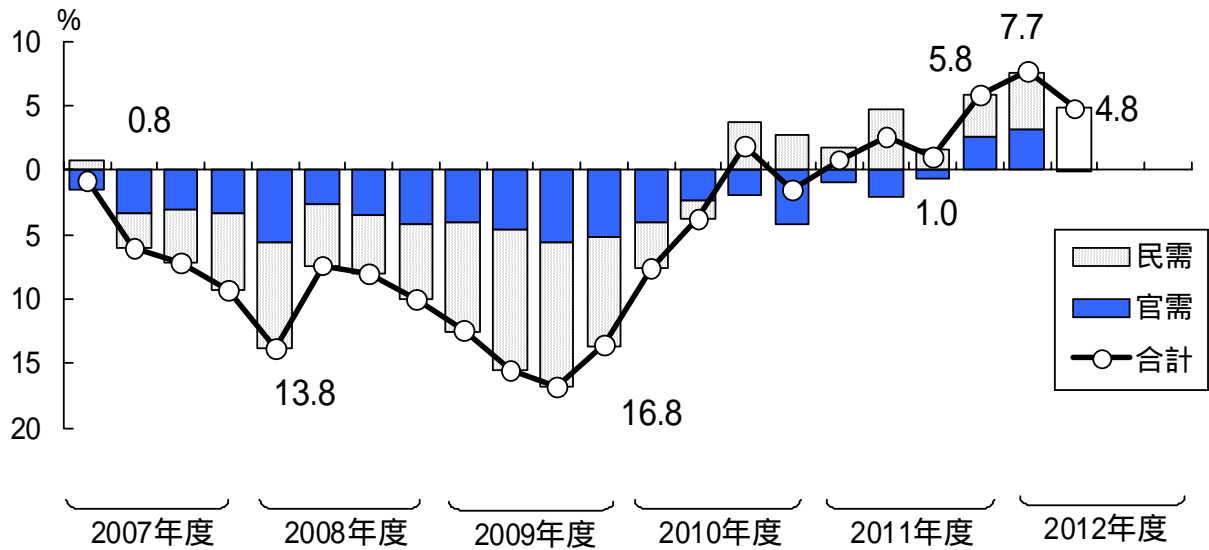


[参考]

年度	内 需 (千t)			前年同期比(%)			構成比 (%)	
	上期	下期	年度計	上期	下期	計	上期	下期
2002	30,991	32,523	63,514	94.7	92.7	93.7	48.8	51.2
2003	28,843	30,843	59,687	93.1	94.8	94.0	48.3	51.7
2004	27,642	29,927	57,569	95.8	97.0	96.5	48.0	52.0
2005	28,848	30,241	59,089	104.4	101.0	102.6	48.8	51.2
2006	28,329	30,656	58,985	98.2	101.4	99.8	48.0	52.0
2007	27,356	28,150	55,506	96.6	91.8	94.1	49.3	50.7
2008	24,446	25,641	50,087	89.4	91.1	90.2	48.8	51.2
2009	21,017	21,715	42,732	86.0	84.7	85.3	49.2	50.8
2010	19,820	21,794	41,614	94.3	100.4	97.4	47.6	52.4
2011	20,157	22,493	42,650	101.7	103.2	102.5	47.3	52.7

直近5年間の
平均下期比率
51.5%

国内需要の前年伸び率(寄与度)



*官需・民需は推計、2012年度第 四半期は見込み

セメント需給の推移

